

## 17 慣用句 (1)

名前

年 組 番

100点

1 「慣用句と意味」 次の意味に合う慣用句を、あとから選りなさい。

5点×8

- ① うれしさやかわいさでほほえむ。 ( )
- ② 見込みがないとあきらめる。 ( )
- ③ 相手の話に合わせてうなづく。 ( )
- ④ 今か今かと待ちわびる。 ( )
- ⑤ 程度をさらに大きくする。 ( )
- ⑥ じっと静かにしている。 ( )
- ⑦ お互いに激しく競い合う。 ( )
- ⑧ いやな顔をする。 ( )

ア 輪をかける      イ 相づちを打つ  
ウ 息を殺す      エ 眉をひそめる  
オ 目を細くする      カ しのぎを削る  
キ さじを投げる      ク 手を打つ  
ケ 身を粉にする      コ 首を長くする

2 「体に関する慣用句」 □ に共通して入る漢字を、

□ から選りて書きなさい。

5点×6

- ① □ を丸くする      □ を光らす      □ に余る
- ② □ をひっぱる      □ を運ぶ      □ を洗う
- ③ □ をさぐる      □ を割る      □ が黒い
- ④ □ を疑う      小 □ に挟む      □ を貸す
- ⑤ □ 車に乗る      □ に合う      □ が重い
- ⑥ □ が鳴る      □ を上げる      □ が立つ

手 耳 腹 口 目 足 腕 肩

3 「慣用句の用法」 —— 線の慣用句が適切に使われている例文を選りなさい。

6点×5

① ア 後の祭りというから、用心のため保険に入っておこう。

イ 今頃やる気を出したところで、後の祭りだ。

② ア あの人はずるがしこいので、なかなか気が置けない。

イ 気が置けない友人とおしゃべりは、本当に楽しい。

③ ア 無回答にしびれを切らし、自分から電話した。

イ 兄は、自分は関係ないとしびれを切らしている。

④ ア 廃品の処分に困っていたら、渡りに船で、無料回収車を通りかかった。

イ 夕方に渋滞に巻き込まれるとは、まったく渡りに船だ。

⑤ ア 何かつらいことがあったのか、母が目の色を変えた。

イ お菓子が食べ放題と聞いて、弟は目の色を変えた。

## 17 慣用句 (1)

名前

年組番

1 「慣用句と意味」 次の意味に合う慣用句を、あとから選りなさい。

5点×8

- ① うれしさやかわいさでほほえむ。 (オ)
- ② 見込みがないとあきらめる。 (キ)
- ③ 相手の話に合わせてうなづく。 (イ)
- ④ 今か今かと待ちわびる。 (コ)
- ⑤ 程度をさらに大きくする。 (ア)
- ⑥ じつと静かにしている。 (ウ)
- ⑦ お互いに激しく競い合う。 (カ)
- ⑧ いやな顔をする。 (エ)

- ア 輪をかける イ 相づちを打つ
- ウ 息を殺す エ 眉をひそめる
- オ 目を細くする カ しのぎを削る
- キ さじを投げる ク 手を打つ
- ケ 身を粉にする コ 首を長くする
- 2 「体に関する慣用句」 □ に共通して入る漢字を、  
□ から選りて書きなさい。

5点×6

- ① □ を丸くする □ を光らす □ に余る
- ② □ をひっぱる □ を運ぶ □ を洗う
- ③ □ をさぐる □ を割る □ が黒い
- ④ □ を疑う 小 □ に挟む □ を貸す
- ⑤ □ 車に乗る □ に合う □ が重い
- ⑥ □ が鳴る □ を上げる □ が立つ

手 耳 腹 口 目 足 腕 肩

① 目

② 足

③ 腹

④ 耳

⑤ 口

⑥ 腕

3 「慣用句の用法」 — 線の慣用句が適切に使われている例文を選りなさい。

6点×5

- ① ア 後の祭りというから、用心のため保険に入っておこう。
- イ 今頃やる気を出したところで、後の祭りだ。

(イ)

- ② ア あの人はずるがしこいので、なかなか気が置けない。
- イ 気が置けない友人とおしゃべりは、本当に楽しい。

(イ)

- ③ ア 無回答にしびれを切らし、自分から電話した。
- イ 兄は、自分は関係ないとしびれを切らしている。

(ア)

- ④ ア 廃品の処分に困っていたら、渡りに船で、無料回収車を通りかかった。
- イ 夕方に渋滞に巻き込まれるとは、まったく渡りに船だ。

(ア)

- ⑤ ア 何かつらいことがあったのか、母が目の色を変えた。
- イ お菓子が食べ放題と聞いて、弟は目の色を変えた。

(イ)